

サーマルヘッド 印字調整手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

LA-9800 シリーズ

 **警告**

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう to してください。

サーマルヘッド印字調整手順

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 交換を行う前に、コンベヤーの電源スイッチを切ってください。ラベラーの駆動部やコンベヤーベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。 ● 印字部周辺、駆動部周辺は高温になっている場合がありますので注意してください。火傷の原因となることがあります。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 印字部とプラテンローラーを傷付けないよう注意してください。紙送り不良や印字不良の原因となります。

■ 作業開始前にご準備頂くもの

- 六角レンチセット



- 1 コンベヤーの電源スイッチを切ります。
- 2 印字調整中はテストパターンを出力し、印字濃度設定=10～30%程度で調整、印字状態を確認して下さい。



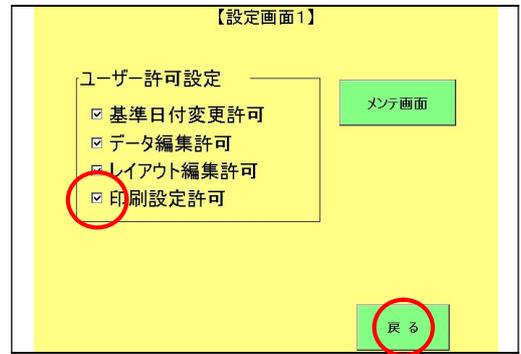
- 3 印字濃度設定は印刷設定ボタンから変更可能です。
 - 印字濃度設定は調整終了後、調整前の設定もしくは適切な設定に戻して下さい。



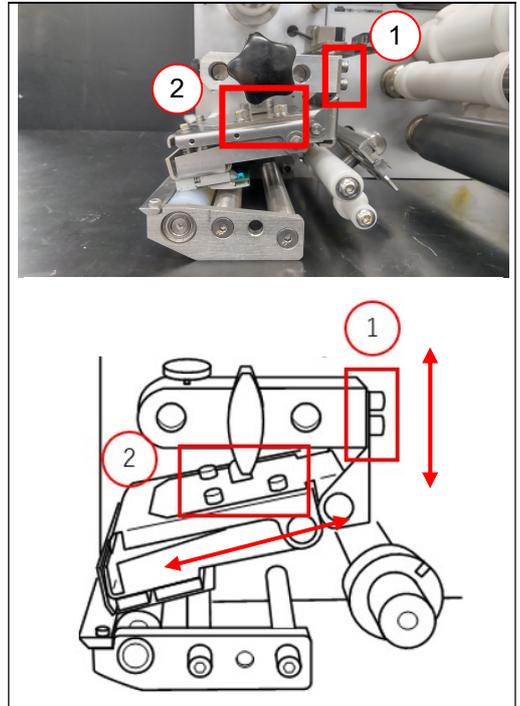
- 4 印刷設定ボタンが表示されていない場合はメイン画面の左上角を2回、右上角を2回タッチして下さい。
 - 【設定画面 1】に切り替わります。



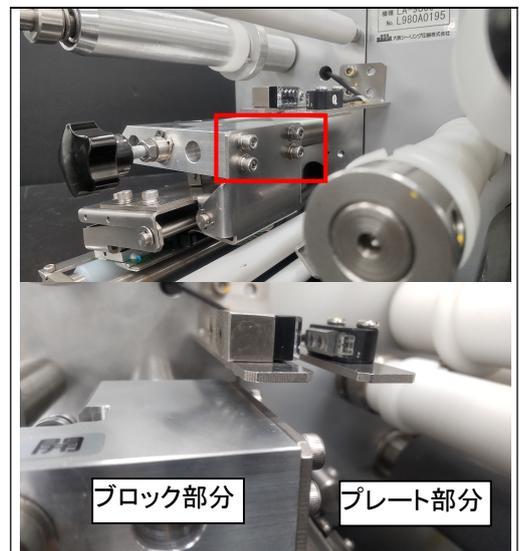
- 5 印刷設定許可にチェックを入れ、戻るボタンでメイン画面に戻ります。



- 6 サーマルヘッドの印字圧調整をします。
①がサーマルヘッド圧のバランス調整用ネジ、
②がヘッド前後の位置調整用のネジとなっています。

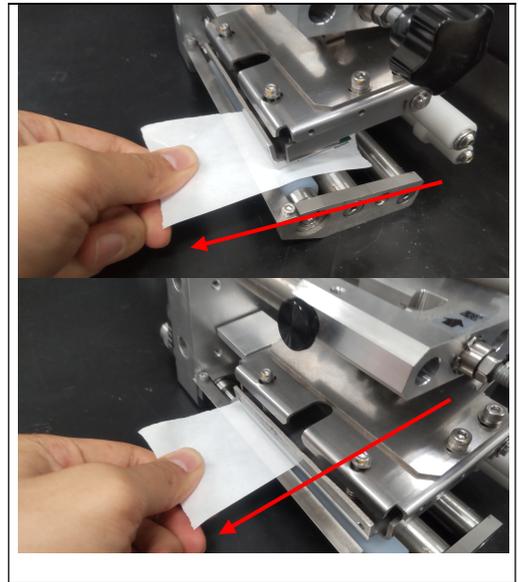


- 7 ①のネジを用いてサーマルヘッド圧のバランス調整を行います。
4 点のネジを緩めプレート部分の上面がブロック部分の上面と合うように調整します。



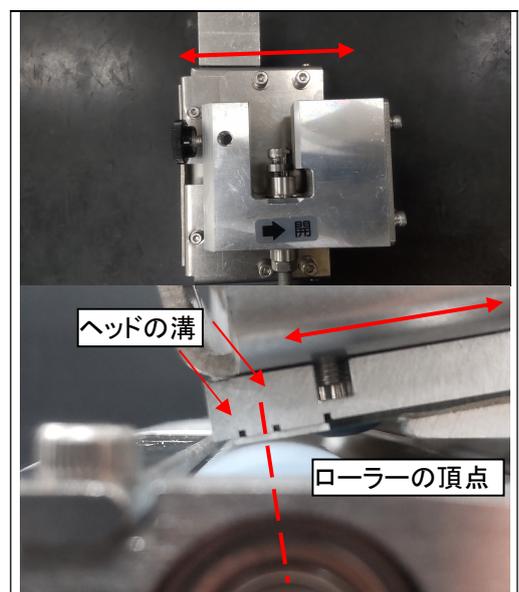
- 8** 印字圧の確認をします。サーマルヘッドとプラテンローラーの間に、ラベルを剥離した台紙を挟みます。サーマルヘッドの両端の方でそれらを引き抜こうとした際、大体同じ力で引き抜けるように①のネジ部で印字圧を調整してください。

- 調整後はネジが緩まないようしっかりと締めてください。



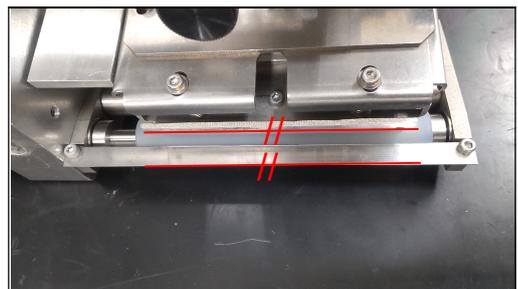
- 9** ②のネジを用いてヘッドの前後位置の調節をします。目安として横から見た際にあるサーマルヘッドの2カ所の溝の間が、プラテンローラーの頂点より少し、剥離プレート側に位置するようにします。

- 位置はあくまで目安です。実際にテストパターンを印字しながら印字が濃くなる場所で調整してください。



- 10** また、印字の平行を出します。サーマルヘッドの取り付けブロックと剥離プレートが平行になるようにします。

- 実際にテストパターンを印字しながら、テストパターンとラベルの端が平行になるように調整します。
- 調整後はネジが緩まないようしっかりと締めてください。



- 11** 最終的に印字濃度 10～30%でテストパターン全体の左右印字バランスが取れており、印字カスレが発生していないこと、かつ印字濃度 70%で十分な発色が得られていることを確認して印字調整を完了とします。

